



補装具懇談会開催報告

ポリオ友の会東海

補装具プロジェクト

吉田 廣志

毎年恒例の「補装具懇談会 2017」を9月16日（土）リハビリセンター会議室にて開催致しました。

台風の影響で雨模様のところ、25名の参加がありました。

今回は前半に会員の山本義肢装具士より、足首固定サポートのお話と実際の商品サンプルを見せて頂きました。更に近藤事務局長の電動車いす体験談で、幼い頃から現在までのお話しに我々も同感し感銘を受けました。

歩行では躊躇していたが電動車いすに乗れば何処へでも行ける。

世界が変わったようだ。

もっと早く車いすにすれば良かった。・・・など聴かせて頂きました。

後半はヤナセオートシステム社のご協力を頂き、最新電動車いす「WHILL-C」の試乗会と分解組立を行い、皆さんのが乗り心地や操作性を体験することができました。

併せて、神田さんご使用の電動車いす「G-ホイール」や、高須さんご使用のYAMAHA電動アシスト車いす「JWスイング」もお借りし皆さん交互に乗せて頂きました。

WHILL-C 電動車いす



工具なしで3分割可能

Gホイール 電動車いす

EW-1



折畳んだ状態

YAMAHA 電動アシスト車いす

JWスイング



当会員も平均年齢が60代後半と高齢化し、下肢装具を更新しても長距離の歩行に不安を持たれる方が多くなり、そろそろ車いすを・・・とお考えになる頃かと思います。しかし車いすも坂道などでは自力操作が困難で、やはり電動車いすを使用される方もおられます。更に車に車いすを載せる方法も大変です。簡易クレーンを取付けた方やスロープ付きの車に変えた方もおられます。皆さんの状況などをお聞きし今後の生活が少しでも快適になるよう過ごしたいものです。ご意見、ご要望、良いアイデアなどお寄せ下さい。

こんなのどう？



最近、少し無理をすると足や体に疲れが残るという人、足がだるくて重いと感じている方。先端テクノロジーにより自己回復力を促進することで疲れが残らないように、休養専用で着用する「リカバリーウェア」がVENEXより販売されています。ネットもしくはデパートなどで購入できます。



かなりお値段（長袖上下で3万円位、半袖やズボンのみでも購入可）が張りますが、すでに会員で効果を体験された方もいます。お金はともかく、ちょっとでも体が楽にならないかという方、お試しあれ！

（ベネクスホームページ www.venex-j.co.jp）